

◇————◇
公益社団法人 日本航空機操縦士協会

メールマガジン Vol.163 2025/6/16
◇————◇

いつも JAPA メールマガジンをご愛読頂きありがとうございます。
今号は以下の内容でお送りいたします。

★——INDEX——★

- [1] 【三役コラム】2024 年度の航空安全講習会の実績と
2025 年度計画について
- [2] 【お知らせ】2026 年版 PILOT HANDBOOK (手帳) 配布
申し込みについて
- [3] 【お知らせ】航空手袋料金改定 (値上) について
- [4] 【会員限定】現役機長が教える！B777 を用いた大型機
操縦特性 FTD 講習および安全セミナー
- [5] 【公開中】クラウドファンディング 「子どもたちの空へ
の夢を育むフライトシミュレーター の存続にご支援を！」
プロジェクト
- [6] 【お知らせ】採用情報
- [7] 【VOICES FEEDBACK】
 <①>ILS Approach へ Radar Vector 中、“Climb
Immediately”の指示
 <②>ランプアウト時のチョーク外し忘れ
- [8] 【新発売】JAPA SHOP よりご案内
- [9] 【お知らせ】セミナー・イベント
- [10] 【ご案内】公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について

- ★————
- [1] 【三役コラム】2024 年度の航空安全講習会の実績と 2025
年度計画について

副会長 大澤 一朗

★————

JAPA 副会長の大澤でございます。

いつも安全運航に取り組んで頂きありがとうございます。

早速ではございますが、2024 年度の航空安全講習会の実績
と 2025 年度計画についてご報告させていただきます。

【2024 年度の開催実績：全 172 名が受講】

4 月 20 日 埼玉 川島町役場大会議室（実開催のみ）※参加者 42 名

6 月 15 日 熊本 くまもと県民交流館パレア ※参加者 39 名（内 Web16 名）

8 月 31 日 東京 JAPA 会議室 ※参加者 24 名（内 Web15 名）

10 月 13 日 東京 Web 開催 ※参加者 9 名（内 Web 9 名）

11 月 17 日 大阪 ドーンセンター ※参加者 18 名（内 Web 9 名）

12 月 21 日 東京 JAPA 会議室 ※参加者 25 名（内 Web14 名）

2 月 9 日 東京 JAPA 会議室 ※参加者 15 名（内 Web 8 名）

Web にて受講した皆さまからは、「会場までの移動時間が
不要」、「交通費などが不要」など多くの肯定的コメント
を頂きました。一方で講師との距離感や他の受講者との
コミュニケーション（情報交換）に課題を認識しています。

【2025 年度の開催計画】

4 月 20 日(日) 埼玉 川島町役場大会議室（実開催のみ） 開催済

7 月 15 日(土) 熊本 くまもと県民交流館パレア（ハイブリッド開催）

8 月 24 日(日) 東京 JAPA 会議室（ハイブリッド開催）

10 月 12 日(日) 東京 JAPA 会議室（ハイブリッド開催）

11 月 23 日(日) 東京 JAPA 会議室（ハイブリッド開催）

3 月（詳細未定）東京 JAPA 会議室（ハイブリッド開催）

7 月の熊本での安全講習会はまだ会場に十分余裕があるよう
ですので、西日本にお住まいの方は実参加をご検討頂いて
は如何でしょうか。

プログラム等は可能な限り早いタイミングで JAPA の
ホームページにてお知らせいたします。

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=3>

会場または PC 画面で皆様とお会いできる事を関係者一同
楽しみにしています。



[2] 【お知らせ】 2026 年版 PILOT HANDBOOK (手帳) 配布申し込みについて



現在会員ページにて配布お申込みを受付ております、
2026 年度版 PILOT HANDBOOK (手帳) を送付希望の方は
8 月末までにお申し込みください。

配布を希望される方におかれましてはお早めにお申込みの
ほどお願い申し上げます。

お申し込み要領につきましては、こちらをご参照ください。

<https://www.japa.or.jp/10359>



[3] 【お知らせ】 航空手袋料金改定 (値上) について



いつも JAPASHOP をご利用いただき、誠にありがとうございます
ます。

SHOP にて取り扱っております航空手袋ですが、昨今の原材
料費等の高騰を受け、誠に不本意ではございますが、値上
げさせて頂くこととなりました。

お客様におかれましては、ご理解ご協力を賜りますよう
お願い申し上げます。

改定後の価格は以下の通りです。

改定日；2025 年 7 月 1 日

現価格（税抜/長指・半指）；5,250 円

新価格（税抜/長指）；7,000 円

新価格（税抜/半指）；6,400 円

尚、品切れとなった場合は、新価格にてご注文を受付いたします。

以上、何卒よろしくお願い申し上げます。

<https://www.japa.or.jp/japa-shop>



[4]【会員限定】現役機長が教える！B777 を用いた大型機
操縦特性 FTD 講習および安全セミナー



GA 委員会では、以下の日程で FTD 講習および安全セミナーを
行うこととなりました。

会員様限定になりますので、奮ってご参加ください。

【参加条件】

※当協会の会員であること(会員種別は問わない)

※保有ライセンスについての条件はありません

当日の集合場所と時間については、【8/14（木）】にお送り
するリマインドメールにてご連絡いたします。

【日程】 2025 年 8 月 17 日（日）10:00～18:00

【開催場所】：Skyart JAPAN 品川

〒141-0001 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 29 号ガーデンシテ

ィ品川御殿山 1F Skyart JAPAN

詳細はこちらをご参照ください。

<https://www.japa.or.jp/10705>



[5] 【公開中】クラウドファンディング 「子どもたちの空への夢を育むフライトシミュレーター の存続にご支援を！」 プロジェクト



皆さまにおかれましては、平素より日本航空機操縦士協会の活動に多大なるご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当協会は5/16（金）にクラウドファンディング（READYFOR）のプロジェクトページを公開いたしました。

プロジェクト内容としましては

「子ども、青少年向けのパイロット裾野拡大」や「操縦技術指導」に重要な役割を担っているフライトシミュレーター（FTD）施設存続のご支援をお願いするものでございます。

ご無理のない範囲で構いませんので、未来の日本の空を支えていく人たちへのサポートが続けられるよう、皆さまのご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。

詳細はこちらをご参照ください。

<https://www.japa.or.jp/10703>



[6] 【お知らせ】 採用情報



・＜国土交通省 任期付職員の公募＞

～空の安全と航空産業を支える専門的知識や経験等を有する方を募集～



[7] 【VOICES FEEDBACK】

<①> ILS Approach へ Radar Vector 中、“Climb Immediately”の指示

<②> ランプアウト時のチョーク外し忘れ



①【経緯】北京空港への到着時のことです。天候は CAVOK 140/4 MPS 32°Cでした。STAR である DUMAP 8ZA を北方へ飛行中、AA522 を過ぎた辺り（AA521 へ LNAV で向かっていた）、速度は 180kt、高度は 1,800m で飛行中、ATC から“Descend 600m”の指示が来た。“Cancel Altitude Restrictions”を確認して、600m へ降下開始。「Shortcut の Heading 指示（Radar Vector）がくるかもしれないですね」と PM と会話。その後、AA521 へ至る前に HDG 270 - 250 - 210 と指示を受けた。早いタイミングでの 600m への指示であったので、薄暮の中、地表面を視認・確認しながら Radar Vector の指示に従っていた。一連の Heading の指示中、PartialThrust を使いつつ、Bank Angle Limit Selector は『Auto』位置を使用した、通常の飛行であったと記憶している。その後 ATC より“Turn Left HDG 180, ClimbImmediately 1,200m”の指示がきたので、速やかに従ったがこの操作中、“Terrain Ahead of You. Climb Immediately 1,200m”の指示を再度受けた。これに引き続き“もう一度 Vector をします。Standard Rate of Turn で Turn できますか”と言われたので、“Affirmative”と返信。その後高度は 1,200m を維持したまま左回りに誘導され、Base Heading とともに Descend 600m, HDG 210 で、“Cleared for ILS RWY 19 Approach”となり、通常どおり着陸した。

【考察】最初の Radar Vector 中、自機の旋回の軌跡が当初

管制官の予測よりも大回りだったことが、上記の Climb 指示の理由であろうと思われます（Bank Angle Limit Selector は Auto 位置だったのですが・・・）。事象発生中、GPWS の作動はありませんでした。うっすらとではありましたが、地表面は確認できていました。Bank Angle Limit Selector は 2 度目の Vector 中も引き続き Auto 位置のままでした。

☞ VOICES コメント

北京空港の北側には Terrain があり、管制はそれらに近づく恐れがあることを危惧したものと思われます。なお当該機種には、Bank Angle Limit Selector が装備されており、通常は AUTO にすることで、TAS によって Bank Angle が制限されるようになっています。

②当日、別の訓練班と機体を共有し 10:30 に Ramp Out 予定だったが、その班とは別の機体が当初の予定より早く帰投することになったため Ship Change し 10:05 ごろに地上交代することとなった。

当初、Engine Cut なしで交代する予定だったため Exterior Check を前段出発前に完了させたが、前段の帰投時間が大幅に早まったため Engine Cut したうえで機材を引き継ぐこととなった。この際、訓練生は Exterior Check 済みと認識し所定の時間に点検なしでそのまま乗り込み、教官のみが外部点検を実施。ここでチョークを外し忘れた。

Ramp Out 時に Power を足した際、何かを乗り越えた感触があったため少し進んだところで確認してみるとチョークの外し忘れが発覚した。チョーク回収後に再度 Ramp Out したが、イレギュラーな流れで班員が動揺し、そのなかで Takeoff を試みるも操舵が乱れ激しく偏向したため教官の判断で Reject Takeoff し訓練を中止した。Engine Cut したうえで機体を引き継ぐ場合には Exterior Checklist から行わねばならない旨を今一度確認・徹底する。

☞ VOICES コメント | 急な計画変更があった時には決められた手順を飛ばしてしまうことがあります。チェックリスト

は安全運航の基本であることを再認識されたかと思います。



[8] 【新発売】 JAPA SHOP よりご案内



【新発売】

- ・ 区分航空図 506（九州）第 8 版
- ・ TCA チャート 255（関西・高松）第 9 版

ご注文については以下 JAPA SHOP をご覧ください。

<https://www.japa.or.jp/japa-shop>



[9] 【お知らせ】 セミナー・イベント



《航空安全講習会》

7 月 5 日 熊本 / ハイブリット形式（来場＋オンライン）

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=3>

《Fly with us～空の仕事ワークショップ～》

6 月 28 日 北海道開催※満席

7 月 26 日 福岡開催

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=4>

《夏休みこども航空教室・操縦体験》

7 月 30 日 東京開催

8 月 6 日 東京開催

※ご好評につき満席となっております。

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=11>

《RNAV 講演会》

7 月 20 日 東京/オンライン開催

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=2>

《TEM/CRM セミナー》

8月30日 東京開催

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=1>

★

[10] 【ご案内】公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について

★

JAPA では会員を募集しております。

ご入会いただけますと、AIM JAPAN の配布の他、団体割引を適用した、JAPA 団体保険（ロスオブライセンス）へのご加入も可能ですので、ぜひご検討ください。

詳細は以下ホームページよりご覧ください。

オンライン入会を導入いたしましたので JAPA ホームページからすぐに入会手続き可能です。

皆様のご入会を心よりお待ちしております。

<https://www.japa.or.jp/member>

★次回の配信は7月中旬を予定しております★

JAPA メールマガジンの配信先変更方法及び配信停止方法については以下、ご参照の上、お手続きください。

<https://www.japa.or.jp/mail-magazine>

【発行】公益社団法人 日本航空機操縦士協会

電話 03-6809-2902

メール japa@japa.or.jp

ホームページ <https://www.japa.or.jp/>
